

# ばばこうへい です

所属委員会●予算特別委員会、総務・警察常任委員会、新技術と社会づくりに関する特別委員会

政治の無策が暮らしや地域経済を直撃し、深刻な状況が広がっています。しかし、同時に運動と論戦が政治を動かす可能性も大きく広がっています。

実態をつかむとともに、これまで以上に、連帯の輪を広げ政治の大元からの転換のために力を尽くします！

## 消費税は廃止！ 今すぐ5%に！

地域を回ると、暮らしも地域経済も深刻な声が出るところで聞かれます。

「娘がコロナで勤めていた会社がつぶれて帰ってきた。物価も上がって生活費は倍以上になった」「とにかく仕入れの価格が上がって、少しずつ値上げをしているがまったく先が見えない」など、深刻な声があふれています。

「思い切って消費税をゼロぐらいにしてくれないと先が見えない！」  
「トランプ大統領に気前のいい話をする前に、物価を下げてほしい！」  
など、こうした切実な声を府政に届けてがんばります！



1月23日 議員団の調査で相模原市の公契約条例の取り組みを聞く

## いったいどこが「あたたかい京都づくり実感予算」？

2025年度予算審議では、京都アリーナ（仮称）に約348億円、大阪万博推進イベントに6.5億円（2022年以降総額約22億円）、北陸新幹線延伸は推進に加え、モデル事業や検討予算はあるものの、中小事業者への賃上げ支援策は廃止し、商店街振興予算は2年連続で大幅削減など、府民や地域経済支援は後退。これでどうして知事の言う「暖かい京都づくり」を実感できるのでしょうか。

同時に、府民が取り組む「食料提供プロジェクト」への支援策や、高校授業料への京都府独自支援の拡充、避難所への「トイレ」「キッチン」「ベッド」配置への予算など、運動と論戦が新たな前進点を作るなかで、府政の転換と要求の前進に改めて力を尽くします。



3月2日 精華町府議会報告